



## ISO20121 の概要

### ISO20121 とは？

ISO20121 とはビジネスの中で経済・社会・環境について考えていく規格です。この規格はやるべきことのチェックリストではなく、ビジネスのプロセスを導いてくれるものです。

ISO20121 とはイベントの規模や関わり方に関係なく、イベントにかかわるすべての人に適合するマネジメントシステムです。

### どのように策定されたか？

2007年に英国規格としてBS8901が発行されました。その後、世界各国で規格は活用され、後に国際規格として策定されます。

ISO20121の策定には30以上の国と4つの連携機関が携わりました。各国より3名の代表が集い2年という期間をかけて、この国際規格を策定しました。ほとんどの代表はイベント業界の人であり、この規格はイベント業界によるイベント業界のための規格となりました。規格策定について特に貢献した国と団体は次の方々です：オーストラリア、ブラジル、カナダ、デンマーク、フランス、日本、スペイン、スウェーデン、イギリス、アメリカ、MPI (Meeting Professionals International)。

### イベント業界のためとは？

ISOとは国際的な規格であり、ISO20121はイベント運営におけるサステナビリティをサポートするためのマネジメントシステムです。この規格を通じて、主催者やサプライヤー、そして参加者は環境・経済・社会の3つを考慮したイベントを実行することが可能となりました。

近い将来、イベント産業では主催者やスポンサーは最高のイベントを作り上げると同時に、施設管理者や制作者やサプライヤーはISO20121を基準とし、サステナビリティの推進に努めていくようになるかもしれません。

### ISO20121 実行のための5ステップとは？

1. 課題の認識：自分がコントロールできる範囲の中で、環境・経済・社会にネガティブな影響を与えている部分を割り出すこと。
2. アクションプランの作成：課題の認識で確認したネガティブな影響に取り組むためには、「いつ」「誰が」「何を」するべきかを明確にする。
3. アクションプランに沿ったリソースの割り当て：例) 時間とお金をかけてサステナビリティ教育を行うなど。

# POSITIVE IMPACT



4. 事業に興味がある人（スタッフ、サプライヤー、トップのマネジャーや、地域コミュニティ）から意見を聞く：彼らから見た課題やサポート方法について行動プランに沿って検証。
5. 自身のプロセスをモニタリングし評価する：何が効果的でどの様な変化が必要か。